

国家公務員採用試験の概要

総合職試験 デジタル区分

一般職試験 デジタル・電気・電子区分



令和3年（2021年）11月
人事院人材局



日本政府は**デジタル人材**を求めています
政府全体としてDX・デジタル化を進めている中、
デジタル改革を牽引していく人材を、デジタル庁・
各省において積極的に採用していきます。
それに伴い、2022年度試験より、
総合職試験に**デジタル**区分が新設
一般職試験（大卒程度試験）の電気・電子・情報
区分が**デジタル・電気・電子**区分に変更
されます。

採用省庁※ 2022年度試験の採用予定者数は2月に、採用予定省庁は5月に公表予定
会計検査院、人事院、内閣府、デジタル庁、警察庁、金融庁、総務省、消防庁、
法務省、公安調査庁、外務省、財務省、税関、国税庁、文部科学省、厚生労働省、
農林水産省、林野庁、経済産業省、特許庁、国土交通省、気象庁、海上保安庁、
環境省、原子力規制庁、防衛省

※工学区分で採用予定のあった府省庁



国家公務員の魅力～先輩からのメッセージ～

自分の仕事が社会貢献に繋がっている実感が得やすい職業
会取庁 嶋夢 千尋

「国を変えよ」という言葉を肌で感じられる仕事
外務省 森本 祐基

一つ仕事が多い国民に影響を及ぼすこと
厚生労働省 村上 佳菜子

仕事を通じて「人の役に立つこと」ができる
法務省 中村 友亮

全国に影響を与えられるような、スケールの大きな仕事です
警察庁 城島 諒介

様々な人と知り合い、川上から川下まで課題と向き合える幅広さ
農林水産省 浅野 真宏

国として行うからこそ、スケールの大きな事業に携わることができます
国土交通省 田中 希佳

「時代の変化」=「新しい」を世の中に広められる職業
経産省 木村 優一

利潤優先の価値観にとらわれず、本当に必要な物事を追求できます
環境省(内閣府出向中) 島子 真名

中長期的な視点を持って仕事に取り組み、未来の日本の姿を追求し続けられる
財務省 山本 麻莉乃



採用試験の種類

人事院は、国家公務員の採用のために試験を実施

総合職試験	政策の企画及び立案又は調査及び研究に関する事務をその職務とする係員の採用試験
一般職試験	定型的な事務をその職務とする係員の採用試験

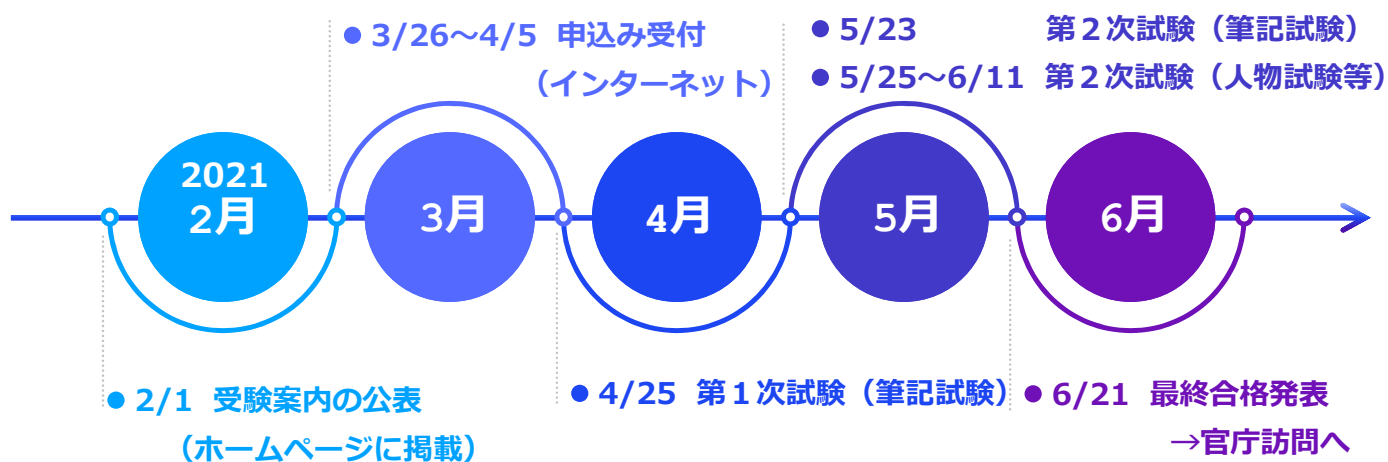


総合職試験 デジタル区分



1. 総合職試験 デジタル区分

試験のスケジュール（2021年度の参考）



※2022年度試験のスケジュールは未定



1. 総合職試験 デジタル区分



受験資格

院卒者試験	30歳未満で大学院修了又は大学院修了見込みの者
大卒程度試験	21歳以上30歳未満で大学卒業又は卒業見込みの者

※年齢は、試験実施年度の4月1日現在における年齢



1. 総合職試験 デジタル区分



試験種目

2022年度試験より、情報系の問題に特化したデジタル区分が新設

試験	院卒者試験	大卒程度試験
第1次試験	基礎能力試験（多肢選択式）	基礎能力試験（多肢選択式）
	✓ 専門試験（多肢選択式）	✓ 専門試験（多肢選択式）
第2次試験	✓ 専門試験（記述式）	✓ 専門試験（記述式）
	政策課題討議	政策論文試験
	人物試験	人物試験
英語試験	（外部英語試験を活用）	（外部英語試験を活用）



1. 総合職試験 デジタル区分



専門試験（多肢選択式・記述式）の出題科目

専門試験（多肢選択式） 【63題中40題解答】		専門試験（記述式） 【6題中2題解答】
必須問題 【20題解答】	基礎数学 ⑩ 情報基礎 ⑦ 情報と社会 ③	計算機科学 ① 情報工学（ハードウェア） ② 情報工学（ソフトウェア） ② 情報技術 ①
選択必須問題 【17題中10題以上解答】	計算機科学 ③ 情報工学（ハードウェア） ⑤ 情報工学（ソフトウェア） ⑤ 情報技術 ④	
選択問題 【選択必須＋ 選択で20題解答】	線形代数・解析・確率・統計 ⑧ 数学モデル・オペレーションズ リサーチ・経営工学 ⑤ 電磁気学 ② 電気工学 ③ 電子工学 ③ 通信工学 ③ 制御工学 ②	💡 情報系の科目を中心に出题 💡 専門に合わせて問題選択が可能

※ ○内の数字は出題予定数



1. 総合職試験 デジタル区分



デジタル区分を受験する受験者へのメッセージ

01

「情報と社会」では、情報技術と社会の関わりに関する基礎的な問題を出題します。

02

「情報技術」では、計算機科学や情報工学の応用技術（AI、システム工学、情報セキュリティ等）に関する問題を出題します。

03

特定の専攻分野に偏らないようにそれぞれの専門から幅広く出題します。大学の専門課程で学習する基本的な教科書を勉強するとよいでしょう。



1. 総合職試験 デジタル区分



工学区分の受験者数（2020-2021年度の参考）

	年	申込者数	第1次試験合格者数	最終合格者数	倍率
院卒者試験	2021	3 9 4	2 6 7	1 8 0	2.2
	2020	4 3 8	2 1 8	1 3 2	3.3
大卒程度試験	2021	1, 1 4 1	4 4 3	2 2 3	5.1
	2020	1, 3 8 6	4 2 6	2 9 2	4.7
合計	2021	1, 5 3 5	7 1 0	4 0 3	3.8
	2020	1, 8 2 4	6 4 4	4 2 4	4.3

※ 2021年まで工学区分の専門試験に情報関係の選択科目があり、情報専攻の受験者が多数受験していた



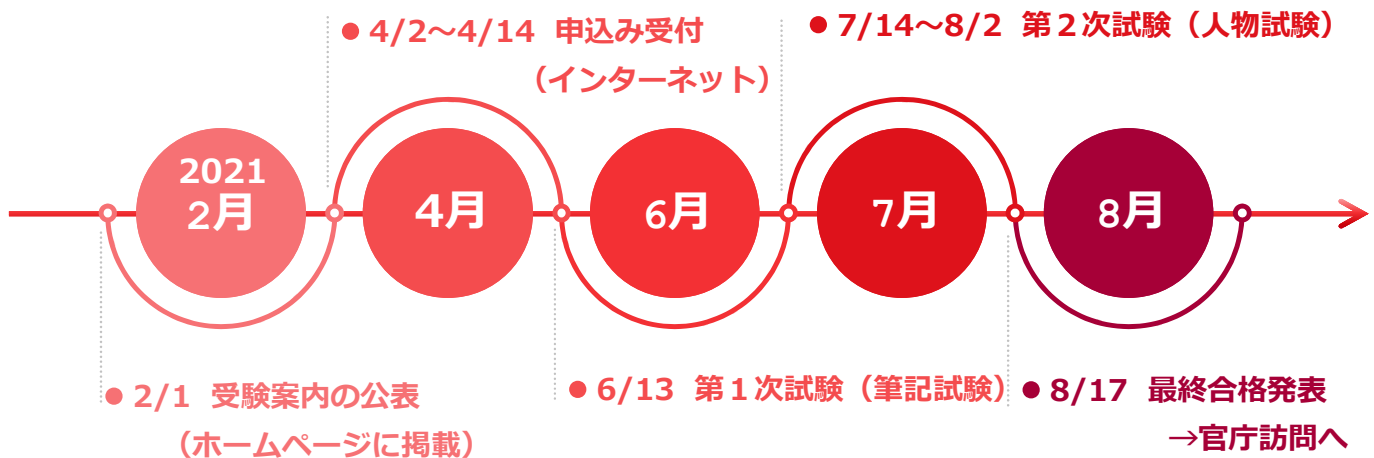
一般職試験（大卒程度試験） デジタル・電気・電子区分



2. 一般職試験 デジタル・電気・電子区分



試験のスケジュール（2021年度の参考）



※2022年度試験のスケジュールは未定



2. 一般職試験 デジタル・電気・電子区分



受験資格

大卒程度試験

21歳以上30歳未満で大学卒業又は卒業見込みの者

※年齢は、試験実施年度の4月1日現在における年齢



2. 一般職試験 デジタル・電気・電子区分



試験種目

情報専攻の受験者が受験しやすくなるよう
科目の見直しを実施

試験	試験種目
第1次試験	基礎能力試験（多肢選択式）
	✓ 専門試験（多肢選択式）
	専門試験（記述式）
第2次試験	人物試験



2. 一般職試験 デジタル・電気・電子区分



専門試験（多肢選択式）の出題科目

- 💡 「電気・電子・情報」区分から名称を変更
- 💡 情報系と電気・電子系で問題を選択可能に変更

2022年度から

2021年度まで

（デジタル・電気・電子区分）専門試験（多肢選択式）

（電気・電子・情報区分）専門試験（多肢選択式）

必須問題 【36題解答】	工学に関する基礎 ②⑩
	情報・通信工学（理論） ⑧
選択問題 【選択A、Bいずれかを 選択し4題解答】	電磁気学・電気回路・電気計測・ 制御・電気機器・電力工学 ⑧
	情報工学（プログラミング） ④
	電子工学・電子回路 ④

必須問題 【40題解答】	工学に関する基礎 ②⑩
	電磁気学・電気回路・電気計測・ 制御・電気機器・電力工学 ⑧
	電子工学・電子回路 ③
	通信工学・情報工学 ⑨

※ ○内の数字は出題予定数



2. 一般職試験 デジタル・電気・電子区分



受験者数（2020-2021年度の参考）

年	申込者数	第1次試験合格者数	最終合格者数	倍率
2021	4 4 5	2 7 0	1 8 7	2.3
2020	4 2 7	2 0 3	1 3 6	3.1



2. 一般職試験 デジタル・電気・電子区分



デジタル・電気・電子区分を受験する受験者へのメッセージ

01

必須問題の「工学に関する基礎」では、大卒程度の基礎学力を確認する観点から「数学」及び「物理」から、幅広い分野の問題が出題されます。

02

必須問題のうち、「情報・通信工学（理論）」では、情報理論やネットワークなどに関する基礎的な問題を出題します。また、「電磁気学、電気回路、電気計測・制御、電気機器、電力工学」では、各分野の基本的な演習問題を出題します。

03

「選択A」及び「選択B」は、応用力を問う問題もありますが、大学の専門課程で学習する重要な原理や公式を復習しておけば、十分に解ける内容となっています。



国家公務員試験や採用に関する最新情報



国家公務員試験採用情報NAVI

<https://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.html>



Facebook

<https://www.facebook.com/jinjiin.saiyo>



Twitter

https://twitter.com/jinjiin_saiyo



メールマガジン

<https://www.jinji.go.jp/saiyo/merumaga/mailmagazine.html>



Instagram

<https://www.instagram.com/jinjiin.saiyo/>

内閣人事局のホームページ 国家公務員 CAREER GUIDE

<https://www.cas.go.jp/jp/gaiyou/jimu/jinjikyoku/recruit/>